



## 基本領域 整形外科専門研修

### 連携

- 京都大学整形外科専門研修プログラム(兵庫地区)
- 神戸市立医療センター整形外科専門研修プログラム

### 1. 整形外科の理念・特色

当院整形外科は日本整形外科学会研修認定施設である。

主に四肢・脊椎の慢性疾患・外傷治療を行っている。

整形外科医師6名・リハビリテーション科医師1名で治療を行っている。病床数は50床を有し、年間手術件数約900件で急性期医療を主としている。手術後状態が安定すれば近医にリハビリ目的にて転院できる連携をとっている。

当科の特徴としては当院が但馬地方の基幹病院であり、救急は3次まで受け入れており、特に外傷においては救急集中治療科の充実により、兵庫北部はもとより鳥取東部から京都北部にかけて脊椎損傷・骨盤骨折・多発骨折含め多くの外傷患者が搬送されてくる。全身管理においては十分な救急科のサポートがあり、整形外科治療に専念できる。他科との連携を通し整形外科研修とし多くの経験を積むことができる。

開放骨折においては初期治療を重視しこだわりを持って治療に当たっている。

専攻医は主に外来・手術・病棟・救急当番を行う。手術は主に外傷治療であるが、慢性疾患もを行っている。担当患者の手術は上級医の指導の元に執刀し、術後管理を含め責任を持って治療できる。

### 2. 経験できる診療、技術

主に外傷治療を習得できる。

### 3. 週間予定

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日/日曜日
早朝			抄読会		症例検討会	/
午前	手術	手術	手術	外来	手術	
午後	手術 (救急当番)	手術	手術	手術 (救急当番)	手術 (救急当番)	
時間外	カンファレンス	後病棟業務				

時間外救急当番 平日 5～6日/月 週末2回/月

### 4. 指導医・スタッフ

部長 みはら かずし  
三原 一志  
出身 山梨医科大学 H7

専門	整形外科一般
----	--------

第2部長 ふくもと みつとし  
福本 光利  
出身 愛媛大学 H8

専門	整形外科一般
認定	日本整形外科学会専門医

医長 もりした おさむ  
森下 修  
出身 浜松医科大学 H10

専門	整形外科一般
----	--------

医長 かねこ ひろき  
金子 宏樹  
出身 金沢大学 H10

専門	整形外科一般
認定	日本整形外科学会専門医

医長 まさもと かづたか  
正本 和誉  
出身 京都大学 H21

京都大学医学博士 R2

専門	整形外科一般
認定	日本整形外科学会専門医・脊椎脊髄病医

医長 たかつか こうたろう  
高塚 光太郎  
出身 京都大学 H26

専門	整形外科一般
----	--------

医長 なつめ だいち  
夏目 大知  
出身 大阪医科大学 H26

専門	整形外科一般
----	--------

専攻医 やぶ かずま  
藪 壽眞  
出身 京都大学 H30

専門	整形外科一般
----	--------

## 5. 診療設備

- ・1.5T MRI装置 フィリップスジャパン Ingenia1.5
- ・3.0T MRI装置 フィリップスジャパン Ingenia3.0
- ・320列マルチスライスCT キヤノンメディカルシステムズ Aquilion One Vision EDITION



## 6. 診療実績

	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
手術総数	921	941	915	827	852
下肢骨折手術	278	331	275	294	255
上肢骨折手術	173	164	170	146	167
頸椎手術	19	25	14	22	27
腰椎手術	41	39	50	46	40
人工股関節置換術	22	48	27	26	34
人工膝関節置換術	46	49	53	45	40
人工骨頭置換術	70	47	64	68	57
膝靭帯再建術	7	4	1	2	2
膝半月板手術	2	11	11	2	2

## 先輩医師の声

H26 年度卒で整形外科 8 年目です。豊岡に来て 3 年目になります。

豊岡病院の特徴としてはまず 3 次救急であり様々な症例が来ることです。もちろん大腿骨近位部骨折など骨粗鬆症をベースにした外傷もたくさんありますが、そればかりということはありません。良くも悪くもドクターヘリで遠方からの搬送もあり多発外傷、脊椎損傷、開放骨折など多彩な症例に触られます。しかし毎日たくさんの患者さんが運ばれてくる感じではなく、入院が一日に 0 件の日もありますし、2 件、とても多い日で 4~5 件というところ。整形は自宅待機の日が月に平日 4-6 回、休日は週末 1-2 回になると思います。

次にとてもフレンドリーな医局です。上級医の多い病院ではありますが、相談もしやすく手伝ってもらえます。自分でひいた症例は基本的には自分で責任をもって執刀をすることになるのですが、難しい症例にもそのおかげで対応できます。後期研修おわりたてのころであれば初めての症例や経験の少ない症例に出会うこともまだまだある時期ですが、手伝ってもらいながらも自分で計画をたて、執刀をすることで自分の糧になります。私も骨盤骨折や頸椎損傷など派手なものや関節内骨折などの難易度が少し上がるような骨折など少しずつ経験値を積んでいるところ。上級医も自分で引いた症例は基本自分で執刀となるため下の医者に大腿骨近位部ばかりまわってくるなどということはありません。もちろん経験としてやりたいのであれば主治医をもらうことも可能です。慢性疾患も全体の症例数はあるので、来てすぐは外来にあまりいませんが変形性関節症や腰部脊柱管狭窄症など執刀機会はあります。

個人的にはあまり都会に住むのが好きではないので土地としては十分気に入っています。

しかし豊岡は暑くて寒い、雪の降る土地です。私は香川県出身で以前の病院も岡山だったため雪になれていませんし、去年は少なかったのになんとか降りました。降るときは車が見えなくなるくらい降らしいので地元の方はうんざりですが、雪がまだ珍しいと思える私は怖い反面少し楽しみです。周辺には海もあり、山もあり、アウトドアのレジャーは充実していると思います。いわゆる都会的な遊ぶところはあまりありませんが、北近畿自動車道もできてきてそれなりに出やすくなっていると思います。岡山まで 200 km、香川まで 260 km ですが人間なれるものでそれぐらいのドライブなら平気になりました。他にも近くはありませんが 1~3 時間程度のドライブで姫路や神戸、京都、大阪などにでれるため週末の息抜きに小旅行にでかけるのもよいと思います。

豊岡に踏み込んだ最初の印象は残念ながら田舎だなあと感じましたが、病院は働きやすくよい経験になると感じます。皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。

医員 高塚 光太郎